大腸菌群検査キット

ルシフェール CT150

Coliform Test

商品コード 60263

最短5.5時間（培養時間を含む）で大腸菌群を検出します。

キットの特徴

＊ 大腸菌群の陽性/陰性の判定が既存の迅速検査法（18-24時間）より更に迅速（最短5.5時間）に行なえます。

＊ 高感度発光基質ルシフェリンガラクトシドとホタルルシフェラーゼを用い、食品衛生検査指針追補㈼に迅速検査法として推奨されている酵素基質法の原理（β-ガラクトシダーゼ検出）で測定します。

＊ 発光量測定器「ルミテスター」を用いて測定しますので、個人差のない判定が行なえます。

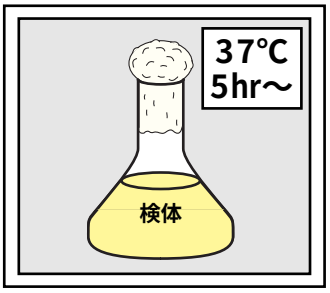
キットの内容（150回測定用）

検出試薬CT	5本	溶菌剤CT	2本
検出試薬CT溶解液	5本	陽性対照CT	1本

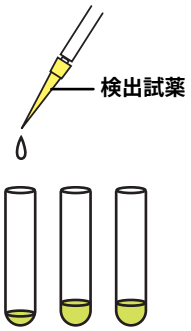
操作手順

1 サンプリング･植菌

2 増菌培養

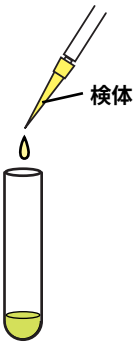


3 検査の準備

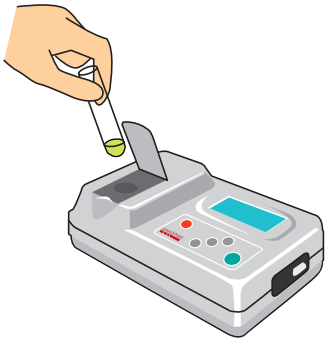


4 溶 菌

5 サンプル添加



6 測 定



※増菌培地：ルシフェールCT用培地（取扱説明書記載）または、Pro-media XM シリーズ（エルメックス社製）をご利用下さい。

牛乳を用いた測定例

（添加菌量 5CFU サンプル量 2ml 培地量 20ml）

	培養6時間後 (RLU)		培養7時間後 (RLU)		培養8時間後 (RLU)		培養9時間後 (RLU)	
E. coli IAM12119	410	陽性	2,791	陽性	17,375	陽性	1,000,000＞ (検出限界超)	陽性
E. cloacae IAM12349	231	陰性	307	陰性	737	陽性	4,484	陽性
K. pneumoniae NISL4308	210	陰性	235	陰性	609	陽性	3,992	陽性
C. freundii JCM1657	297	陰性	253	陰性	423	疑陽性	1,463	陽性

＊牛乳は生育阻害が強いため時間延長が必要ですが、多くの食品ではより短い培養時間で判定が可能です。
＊陰性対象との数値比較ですから、誰にでも確実な判定が出来ます。
＊本製品は日本乳業協会から乳製品出荷前検査の迅速検査法として推奨されています。

ご注意

- 本キットを用いた測定には、発光量測定器「ルミテスターCシリーズ」が必要です。
- この試薬は自主衛生検査･研究用途以外の目的に使用することは出来ませんのでご注意下さい。

製造元
KIKKOMAN キッコーマン株式会社
〒278-8601 千葉県野田市野田 250
お問い合わせ先 バイオケミカル事業部
TEL:03-5521-5490 FAX:03-5521-5498
E-mail:Biochem@mail.kikkoman.co.jp

本カタログに記載された内容は、了解なしに変更させていただくことがあります。
©2002 Kikkoman Corp. (03-1)